

華麗なるオーストリア大宮殿展

東京富士美術館

♪名曲コンサート

【心潤う響き～外圍祥一郎 ユーフォニウム リサイタル】

日時：2009年12月5日(土) 15:00～16:00

会場：東京富士美術館 シアター

出演：外圍祥一郎（ユーフォニウム） 大堀晴津子（ピアノ）

内容：“日本が世界に誇る” ユーフォニウム奏者、外圍祥一郎（ほかぞの・しょういちろう）。97年には、英国の権威あるユーフォニウム・チューバ国際大会で日本人初の「最高栄誉賞」(Euphonium player of the year)を受賞。「繊細にしてしなやか」かつ「力強さと温かさ」に満ち溢れた、ユーフォニウム（金管楽器）の魅力をご堪能ください！

曲目：モーツァルト/ファゴットコンチェルト、吉松隆/4つの小さな夢の歌、真島俊夫/二つの夢、フィリップ・スパーク/ハーレキン

外圍祥一郎（ユーフォニウム） ほかぞの●しょういちろう

1969年鹿児島市生まれ。92年、日本管打楽器コンクール1位および大賞。94年、東京コンセルヴァトアール尚美ディプロマコース修了。

97年には、英国の権威あるユーフォニウム・チューバ国際大会で日本人初の「最高栄誉賞」(Euphonium player of the year)を受賞。同年、フランス・ゲブヴィレー国際チューバ・ユーフォニウムコンクールにて1位優勝。これまでに、仏・ストラスブール管弦楽団、NHK交響楽団、東京交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、ジャパン・ヴィルトーゾ・オーケストラ、大阪市音楽団、東京佼成ウインドオーケストラ等と共演。

彼のために、池辺晋一郎・吉松隆・前田憲男氏をはじめ一流の作曲家達が「ユーフォニウム」のオリジナル作品を多数作曲し、次々と発表。この楽器の可能性を追求し続ける姿勢は、国際的にも高く評価されている。ソロ・コンサートを国内外で多数開催の他、「ブラス・ヘキサゴン」「ザ・チューバ・バンド」「トリオ・デ・ジャンボウ」「Mr.UFO」など、アンサンブル・ユニットにも意欲的に取り組んでいる。

これまでに発表されたリード・アルバムは14枚（内3枚は文化庁芸術祭ノミネート作品）（レコード芸術誌〔特選盤〕も多数）。ほかゲスト・ソリストとしても数多くのアルバムに参加。ユーフォニウムを三浦 徹、露木 薫、スティーヴン ミードの各氏に師事。現在、航空自衛隊航空中央音楽隊ソリスト、洗足学園大学非常勤講師。



大堀晴津子（ピアノ） おおほり●せつこ

4歳よりピアノを始める。東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業、同大学大学院修了。在学中特待生奨学金を得る。現在、同大学ピアノ科非常勤伴奏助手。

1996年PTNAピアノコンペティション全国大会G級奨励賞受賞。併せて日本絹業協会会長賞受賞。98年同コンペティション全国大会特級入選。06年第11回びわ湖国際フルートコンクール一般部門最優秀協演賞受賞。在学中より多数の演奏会に出演し、現在ソロ、アンサンブル、伴奏において演奏活動をしている。ピアノを武田真理、石井克典、迫昭喜の各氏に、室内楽を水野信行氏に師事。

